

**地上デジタル放送完全移行の延期と
現行アナログ放送停止の延期を求める提言
発起人のプロフィール**



坂本 衛／さかもと・まもる

ジャーナリスト。1958年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科中退。在学中から週刊誌、月刊誌などで取材執筆活動を開始。放送批評懇談会理事。前ギャラクシー賞報道活動部門委員長。元『放送批評』『GALAC』編集長。現『オフレコ!』副編集長。日本大学芸術学部放送学科非常勤講師。『琵琶湖塾』副塾長。『日本の競争力』ほか共著多数。



清水英夫／しみず・ひでお

青山学院大学名誉教授、弁護士。1922年東京生まれ。47年東京大学法学部卒業。中央公論社、日本評論社の編集者をへて、72年青山学院大学法学部教授、法学博士。映倫管理委員会委員長、日本出版学会会長、放送倫理・番組向上機構（BP0）理事長などを歴任。『テレビと権力』『マスコミの倫理学』ほか著書多数。第59回放送文化賞受賞。



砂川浩慶／すなかわ・ひろよし

立教大学社会学部メディア社会学科准教授。1963年沖縄生まれ。1986年早稲田大学教育学部社会学科卒業。（社）日本民間放送連盟に入り、企画部（放送制度担当）、著作権部、デジタル推進部などで実務を担当。06年から立教大学助教授。研究テーマは放送を中心とするメディア制度・産業・政策論、ジャーナリズム、著作権制度・実務、コンテンツ流通など。



原寿雄／はら・としお

ジャーナリスト。1925年神奈川生まれ。50年東京大学法学部卒業。共同通信社に入り、バンコク支局長、外信部長、編集局長をへて85年専務理事・編集主幹、86～92年社長。民放連放送番組調査会委員長、放送倫理・番組向上機構「放送と青少年に関する委員会」委員長などを歴任。『ジャーナリズムの思想』『ジャーナリズムの可能性』ほか著書多数。

（2011年7月17日現在、五十音順）